



眼科のご紹介

眼科部長 善本 三和子

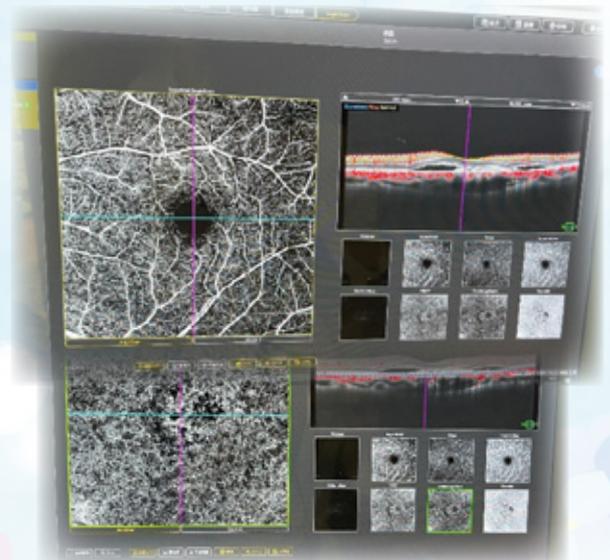
眼科では、眼科専門医 7 名、専攻医 1 名の 8 名体制で日々、様々な眼疾患の治療に取り組んでいます。最も手術件数の多い白内障手術は、令和 6 年度は地域の先生方から多くの患者様をご紹介いただき、おかげさまで約 1700 件の手術を行うことができました。当科の白内障手術は、日帰りや 1 泊 2 日程度の短期間の入院で行っておりますが、退院後の点眼治療も大切ですので、手術後の注意事項や点眼方法などをわかりやすく記載した説明パンフレット（改訂版）をお渡ししております。また白内障手術は、認知症などで術後点眼の自己管理ができなくなる前に受けていただく方が、手術だけでなく手術後の経過もより順調に進みます。白内障は加齢により皆がかかる病気です。見えない状態を長く放置することがないように眼科受診をお勧めください。

新しい検査機器として、2025 年 3 月より、新たに NIDEK 社の OCT（光干渉断層計）GLAUVAS（グラバス）を導入し、より短時間で精密な網膜の検査が可能となりました。最新の OCT アンギオも装備し、造影剤なしで網膜血管を描出することができるため、加齢黄斑変性や糖尿病網膜症を含む網膜血管疾患の詳細な検査が可能となっております。

“目”は様々な情報を受け取る重要な窓口です。“見えづらい”、“かすむ”、“物が歪んで見える”など、目の症状がある患者様がおられましたら、どうぞ当センターの眼科にご相談ください。



【患者様用の説明パンフレット（抜粋）】



【加齢黄斑変性の OCT/OCT アンギオグラフィー】
Nidek GLAUVAS



スタッフ紹介（視能訓練士）

視能訓練士は、眼科医師の指示のもと、視力検査、視野検査、眼底画像撮影をはじめとし、白内障、緑内障、網膜硝子体などの手術のために必要な様々な専門的検査を行う国家資格を有する医療技術者です。

眼科では検査の種類が大変多く、“まぶしい”検査や患者様に“一点を見つめていただく”など、ご協力いただけないとかならない検査が数多くあります。私たちは、少しでも患者様の負担を軽くするため、移動回数を減らせるよう検査機器を配置したり、車椅子のまま検査を受けていただける検査台を導入するなど、皆さまが安心して検査を受けていただけるよう工夫しております。これからも、患者様一人ひとりに寄り添い、わかりやすく丁寧な対応を心がけ、日々力を尽くしてまいります。



各種ホットラインのご案内

——— 直接医師が対応します。お気軽にご活用ください。 ———

脳卒中ホットライン



080-4116-1141

循環器ホットライン



03-3962-8325

急性腹症外科ホットライン



03-3964-3260 (平日 9:00 ~ 17:00)

※令和7年4月21日より番号変更しております



外来医師配置表はこちらよりご確認ください。



各種問い合わせ



- 医療連携係（直通） ☎ **03-3579-6963**（平日 9:00 ~ 17:00）
- 予約センター ☎ **03-3964-4890**（平日 9:00 ~ 17:00）
- 緊急受診・緊急入院のご相談 ☎ **03-3964-1141**
※「緊急受診（入院）の依頼です。〇〇科の連携当番医につないでください」とお話しください。
- 脳卒中科ホットライン ☎ **080-4116-1141**
※脳卒中の発症が疑われる場合にご活用下さい。
- 循環器ホットライン ☎ **03-3962-8325**
※急性冠症候群、弁膜症、心不全、不整脈、大動脈瘤、大動脈解離、急性動脈閉塞など緊急対応が必要な時、その他お困りの時は、いつでもご連絡下さい。
- 急性腹症外科ホットライン ☎ **03-3964-3260**（平日 9:00 ~ 17:00）
※令和7年4月21日より電話番号変更
※虫垂炎、胆嚢炎、消化管穿孔、ヘルニア嵌頓、絞扼性腸閉塞などを疑う急な腹痛。診断がついていない状態でも構いません。